降誕前節第5主日・収穫感謝日（緑）

主日礼拝

2026年11月22日　10時20分～

司式:
奏楽:

≪神の招き≫

前　　奏	『天にまします我らの父よ』J.S.バッハ 収穫物奉献	教会学校
招　　詞	エレミヤ書23章5節	
賛 美 歌	１６	

≪神の言葉≫

祈　　祷	聖霊の照らしを求める祈り	
聖　　書	サムエル記下5章1～5節	（旧約　472頁）
	ルカによる福音書23章35～43節	（新約　156頁）
子ども説教		
交読詩編	18編47～51節	（23頁）
賛 美 歌	４４２	
説　　教	「 ダビデ王 」	八木浩史牧師
祈　　祷		
賛 美 歌	３８７	

≪感謝の応答≫

信仰告白	使徒信条	
奉　　献	献金	祈祷:献金当番
主の祈り	（週報表紙、ホームページ掲載）	

≪派　遣≫

頌　　栄	２６	
祝　　福		
報　　告		
後　　奏	『イエス・キリストを讃美たたえまつる』J.P.キルンベルガー	

礼拝当番:　　（役員:　　）　　献金当番:
音響:　　映像:

■■■　調布教会は2026年度に創立80周年を迎えました！　■■■

「 ダビデ王 」

『サムエル記下』5章1～5節では、イスラエルの全部族がダビデのもとに来て、イスラエル全体の王として就任するよう要請します。彼らは主がダビデを王として選ばれたことを認めたのでした。そこでイスラエルの長老たちはヘブロンでダビデと契約を結び、彼に油を注いでイスラエルの王とします。こうしてダビデはユダ族だけでなく、全イスラエルを治める王となったのです。ダビデは三十歳で王となり、四十年間イスラエルを治めます。そのうち七年六か月はヘブロンでユダを治め、三十三年間はエルサレムで全イスラエルとユダを治めました。ここにサウルの死後続いていた王位をめぐる分裂が終わり、イスラエルがダビデのもとに統一される新たな時代が始まるのです。

『ルカによる福音書』23章～43節は、十字架につけられた主イエスを、人々が嘲笑する場面です。十字架上には「これはユダヤ人の王」との罪状書きが掲げられました。ダビデのような強い王を期待していたユダヤ人たちは、弱々しい主イエスの姿に失望して嘲るのです。兵士たちは「お前がユダヤ人の王なら、自分を救ってみろ」と侮辱します。主イエスと一緒に十字架につけられた犯罪人の一人も主を罵りますが、もう一人の犯罪人は彼をたしなめ、「イエスよ、あなたが御国へ行かれるときには、私を思い出してください」と願うのです。主は「あなたは今日、私と一緒に楽園にいる」と約束なさいます。主イエスは、神に「油注がれた者（メシア）」、真の王として、苦しみを受けてでも人類を救おうとされるのです。私たちは、十字架で死ぬために来られる主イエスを、私たちの王、救い主としてお迎えしたいのです。